



## 第4号

発行日 2002年11月  
 編集 北海道音響事業協会  
 発行人 理事長 中根慶之  
 事務局 札幌市中央区北7条  
 西15丁目28番10  
 事務局長 加賀芳祐  
<http://www.hsba.jp/>

# o t o g o t o

## イベント探訪

### イベント探訪について

- 昨年はコンサート探訪ということで一面を埋めていましたが、私たちの業務の中で、コンサートを含めた、イベントというくくりで会員の皆さんがほしがっている情報をこれからも掲載していきます。
- 会員の技術的な情報として、ご利用していただければと思います。
- 詳細は企業秘密もあるかと思いますが、直接情報交換をしてください。
- 会員の皆さんからもコンサート、イベントのレポートがありましたら、事務局までご一報願います。

### 目次:

会員紹介	2
音響機器展・セミナー ご案内	3
MIX2002 REPORT	4
情報コーナー	4
編集後記	4

今回は10月15日から18日の4日間、北海道立総合体育センター「きたえーる」を会場に日本で初めて開催される、第6回障害者インターナショナル(DPI)世界会議札幌大会を覗いてきましたので紹介します。  
 DPIの内容については報道その他でご存じの事と思いますので省略します。



今大会は開会式、閉会式、分科会を同じメインアリーナを使用するという事で大きなセット転換があり、スタッフにとっては連日遅くまで掛かるハードな作業だったようです。メインアリーナに分科会用として組まれた8会場は、会場により大きさは異なりますが、パネルの高さ2.3m位、ほぼ15m四方で、150~200名の客席を収容できるスペースです。

さて各会場のPAシステムですが、通路を挟んで各会場が隣接しているため、音量を上げずに明瞭度を取る必要があります。ポーズのラインアレイシステムMA12が2本使用されていました。通路を歩いてみての印象は、隣り合わせの会場の音声が聞こえているレベルでしたが、会場内に入るとほとんど隣接会場の音は聞こえず、明瞭度もきちんと取れていました。

また各会場には世界各国からの参加者が不自由のないように、同時通訳システムも設置され、会場によりフィリップ赤外線方式、SONY赤外線方式、AM誘導無線式などのシステムが使用されていました。



音響関係については北海道共立が中心になり開会式、閉会式、また分科会には各会場にPA担当、同時通訳担当の2名の技術者が付くなど、当協会各社からの音響技術者も含め、約20名程の技術者が忙しく仕事をこなしていました。

(株)音響スタッフ 山本 弘

## 会員紹介

社 名 株式会社 パワーハウスエージェンシー

所 在 地

本 社 〒064-0811 札幌市中央区南11条西17丁目2番34号  
パワーハウスビル2F

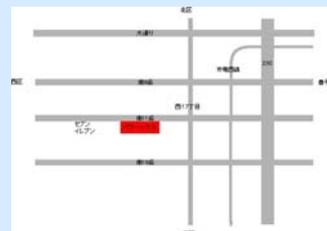
tel 011-563-1400 fax 011-563-9693

エンジニアビル 札幌市西区西町北15丁目1番36号

tel 011-667-2566 fax 011-667-7999

URL <http://www.unclepower.com/power>

E-mail [info@unclepower.com](mailto:info@unclepower.com)



昭和53年「パワーハウスエージェンシー」設立以来、札幌を本拠地にコンサート、ホテルディナーショー、学園祭、各種イベント、パーティーなど、道内外各所のオーディエンスに様々な音を届けて参りました。

現在は、「MayerSound Self-Powered Series」を主力アイテムとし、PA,SR業務を行っております。また「JBL」、「TurboSound」などもまだまだ根強い人気がありいまだに現役で活躍しております。

年々規模が大きくなる「よさこいソーラン祭り」で、本年度は南北の大通りを500mに渡り、100本のスピーカーを使ったソーランイリュージョンの音響をプロデュースしました。また、30を超えるチームの地方車製作、パネルデザイン、音響照明プランニング、音楽製作、オペレート、そして市内10数カ所の固定会場等の音響を担当いたしました。



最近では北海道音楽関連事業協会主催によります「MIX2002」では各会場の音響、楽器を担当し成功に終わり喜んでおります。

最近では音響機器もデジタル機器がスタンダードとなりつつあり、複雑な操作の対応を求められています。

そういった点をふまえ、多様化するニーズの応えるべく、来年度には、ミキサーを始め、新機種、周辺機器等の機材購入を予定しておりますので、今後の躍進にご期待ください。



最後に日頃より北海道音響事業協会会員の皆様、また関係各位の皆様のご支援とご協力に感謝し、技術の向上に努めていきたいと思っております。

(株) パワーハウスエージェンシー 千葉 諭



## 第4回プロ音響機器展&セミナー

恒例となりました「プロ音響機器展&セミナー」を今年も関係各位のご賛同、ご協力を得て下記の内容で開催する運びとなりました。

今回は出展社も過去最高となり、ご協力いただきました各社様には心より御礼申し上げます。

今年のセミナーは超アナログである、音の入り口（マイクロフォン）と出口（スピーカー）の処を（株）オーディオテクニカとポーズ（株）両社のご協力により実現、また舞台の安全管理を日本舞台音響協同組合副理事長で日本舞台技術安全協議会副理事長の丸岡寿昭様にお願いを致しました。

ぜひこの時期に会員の皆様はもちろんですが、会員以外の方々、また興味をお持ちの学生諸子に一声をかけていただき、広く多くのご来場により、出展各社様を巻き込んだ情報交換の場として、この機器展を意義あるものにしたいと思っています。皆様のご協力とご支援をお願いいたします。

日 時	平成14年12月4日（水）13:00～18:00 平成14年12月5日（木）10:00～17:00	主 催	北海道音響事業協会
会 場	札幌市生涯学習センター(ちえりあ) 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10	協 賛	北海道公立文化施設協議会 日本音響家協会北海道支部 日本舞台音響事業協同組合 日本舞台音響家協会
入場料	無料	事務局	TEL(011)643-0292 FAX(011)644-9721

### プログラム

機器展示（ホール、ロビー、演劇スタジオ）

12月4日（水）13:00～18:00

12月5日（木）10:00～17:00

スタジオ実験室

実験室1（マニアック部屋）

実験室2（サラウンド部屋）

12月4日14:00～17:00

12月5日13:00～17:00

### 出展社一覧(順不同)

ローランド（株）  
ベストックオーディオ（株）  
ヤマハ（株）  
（株）タムラ製作所  
（株）エレクトリ  
（株）ヘビームーン  
（株）マクロスジャパン  
ポーズ（株）  
オタリテック（株）  
松田通商（株）

（株）オーディオテクニカ  
（株）イーブイオーディオジャパン  
不二音響（株）  
ゼネラル通商（株）  
ヒビノ（株）  
スチューダージャパン（株）  
報映産業（株）  
東京サウンド（株）  
ティアック（株）  
（株）エフ・ピー・エス  
コモド・マッティーナ（株）

### 技術セミナー（ホール）

☆セミナー1 12月4日（水）14:00～17:00

テーマ 「マイクロフォン概論と近未来」

講師 水野 政夫（株式会社オーディオテクニカ）

☆セミナー2 12月5日（木）10:00～12:00

テーマ 「舞台の安全管理」

講師 丸岡 寿昭（日本舞台音響事業協同組合副理事長、日本舞台技術安全協議会副理事長）

☆セミナー3 12月5日（木）14:00～17:00

テーマ 「スピーカーの概論と近未来」

講師 持丸 聡（ポーズ株式会社）

◎セミナー1と3については、各講師の講演と、マイクロフォン及びスピーカーを取り扱う、出展各社の参加によるシンポジウムを企画しております。日頃の問題点、疑問点について解決できる、参加型セミナーにしてください、今後の運用にご活用ください。



# MIX2002 REPORT

『街を音楽で埋め尽くす3日間』をキーワードとした総合音楽イベント『MIX2002 music & interactive index』が終了した。

今年は10月12(土)～14日(月・祝)までの3日間だった。

ライブ、セミナー、見本市の3つのシーンで最新の音楽事情を紹介することを目的とし、2000年に初めての開催、そして1年休んで、今年で2回目の開催となった。

今年の特徴はなんといってもライブの豪華さ。

奥田民生、CHAR、山崎まさよしが出演する「3人の侍」、沖縄からモンゴル800他のアーティストが5時間たっぷり沖縄パワーを聞かせてくれた「はるばるきたぜえ、サッポロ～沖縄より～」、ソロギタリストの押尾コータローは無料ライブも含め期間中10公演も行い、「追っかけ」が現れたほど。



期間中170ものアーティストが合計44公演をおこなった。

全てがオムニバスライブ、スペシャル企画ライブとあり、音楽ファンはどのライブを見たら良いのかかなり頭を悩ませ

たことだろう。

ライブの質、企画力の高さに東京から訪れた音楽業界関係者も感心をしていた。

同時に札幌のライブハウスの多さ、隣接した環境の良さ、そしてパワフルなスタッフ達に驚きながら、存分にライブを楽しんでいたように感じた。

北海道でこんな素晴らしいライブが集まる「MIX」という期間を、全ての人が誇りに思えるイベントにしていきたい。最後になりましたが、協会の皆様には多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

## 情報コーナー

MIX2002も無事終了し、関係各位ご苦労様でした。ってなことで、ある情報誌からライブハウスのピックアップです。

ABBEY ROAD 011-750-0506

161倉庫 011-788-0880

Café Pearlsh 011-750-0506 くう 011-616-7713

KRAPSHALL 011-518-5522

KLUB COUNTER ACTION 011-222-1413

COLONY 011-532-3329

SOUND CRUE basement 011-521-9367

ZIPPY HALL 011-721-3049

Zepp Sapporo 011-532-6969

ターミナルプラザことにパトス 011-

612-8383

Vinnie's BAR 011-223-3554

PIGSTY 011-868-8658

BITCH(旧Buffalo) 011-512-4850

フライアーパーク 011-825-5406

Blue Moon 011-621-7233



BESSIE HALL 011-221-6076

PENNY LANE24 011-644-1911

MOON PALACE 011-702-6333

MESSE HALL 011-221-8748

ライブハウス遊音 011-210-7543

LOG 011-511-8282 浪漫風 011-736-3371

ロンド 011-621-5611

CASINO DRIVE 0166-26-6022

スタジオ電気猫 090-8372-5386

Hi-Jack On 0166-26-5536

函館フライデーナイトクラブ 0138-53-5344

BAY CITY'S STREET 0138-55-7723

浪花町16番倉庫 0154-24-1616

STUDIO REST 0155-27-0132

MEGA STONE 0155-26-7325

一匹長屋 0134-32-4049

オニオンスタジオ 0157-24-0281

夕焼けまつり 0157-23-5819

皆さんの情報を待っています  
どんな内容でもかまいません  
事務局へご一報を

### 編集委員

編集長 富井 昭次

ジョーダウン

編集員 川島 俊彦

ケイズ・サウンド・クリエイト



### 編集後記

ワールドカップがあった年なんですけど、皆さんもう忘れてしまったんじゃないでしょうか。最もワールドカップの恩恵を受けた人の話あまり聞きませんでしたけど・・・。

日本人なんです、今は松井の大リーグ入りに気がいってる人の方が多いいんじゃないでしょうか。

なかなか私たちの業務はワールドワイドとはいかず、ローカル制覇もままならず、何とか日々を凌いでいるのが現実のようです。

そんな折りですが、会員の皆様の音響機器展への多数のご来場を、お待ちしております。(K)